

アユの資源状況と増殖対策等について

1. 人工河川の放流状況

(1) 安曇川人工河川（計画放流量 18 トン）

- ・県内養殖業者が産卵直前まで育てた親アユを放流。
- ・18 トンの親アユのうち、概ね8 トン分を9 月（前期）に、10 トン分を10 月（後期）にふ化させる計画。
- ・8 月 27 日から8 月 30 日に前期分の8.4 トンを放流。
- ・9 月 8 日から9 月 17 日に後期分9.6 トンを放流。（うち、1.8 トンは姉川人工河川に振替放流）。
- ・平均体重 30 g（体長 1.2 cm）、60 万尾。
- ・産卵は9 月 2 日から、ふ化仔魚の流下は9 月 8 日から確認。

(2) 姉川人工河川（計画放流量 4 トン）

- ・姉川に遡上する天然親魚を採捕し、4 トンを放流する計画であったが、遡上が少なく、9 月 25 日までに採捕した0.16 トンを放流して終了。
- ・安曇川人工河川に放流予定の養成親魚のうち1.8 トンを姉川に振替放流。

2. 天然河川の産卵状況（主要 11 河川）

- ・第2次調査（9 月 13～19 日）、第3次調査（9 月 26～28 日）を実施。
- ・第2次調査で8.4 億粒、第3次調査で3.8 億粒の産卵を確認。
- ・第1次調査からの産卵量累計は12.3 億粒。
- ・第2次調査では、台風 2.1 号による増水が長引き、姉川と安曇川の調査可能範囲が限られたため、実際の産卵量より過小評価になっていると推察。

単位：億粒

調査次	8月下	9月中	9月下	10月中	10月下	11月上	計
	1次	2次	3次	4次	5次	6次	
平年値	0.1	27.0	35.4	19.3	0.3	0.0	100.5
H30	0.1	8.4	3.8				12.3
H29	0.0	0.1	2.4	0.2	-	0.0	2.7

3. 今後の調査等

(1) 天然河川の産卵調査

- ・2 週間おきに11 月上旬の第6次調査まで実施し、総産卵量を把握。

(2) 人工河川の仔アユ流下量調査

- ・10 月下旬までに日ごとの流下数と期間全体の総流下数を把握。

(3) 湖中仔稚アユ分布調査

- ・10 月から12 月にかけて曳き網による調査を実施し、仔稚アユの分布、成長等を把握。